



# どぶよの ささやき

42号 2011年4月

発行 丸永建設株式会社

〒692-0023 島根県安来市黒井田町1895-3

フリーダイヤル ☎ 0120-976-510

FAX (0854) 23-2348

## 便利屋まるなが

と呼んでください!

**暮らしのサポート始めました!**

暮らしで困ったどんな小さなことでも遠慮なく  
ご相談下さい。 **お役に立ちます!**

フリーダイヤル ☎ 0800-200-2478



**見積無料!!**

「便利屋」始めました

丸永建設は「もっと皆様の暮らしのお役に立ちたい」と「便利屋」をはじめました。その名も「便利屋まるなが」。小さなことでもどうぞお気軽にご相談下さい。

「丸永建設に小さなことは頼めないのでは?」といった声をよく聞きます。もちろん気軽に声をかけていただきたいのですが、どうやらそのようなイメージがあるようです。

そこで、丸永建設は「もっと皆様の暮らしのお役に立ちたい」と「便利屋」をはじめました。その名も「便利屋まるなが」。小さなことでもどうぞお気軽にご相談下さい。

経験と幅広い技術

地域に根ざした建設会社としての五〇年間で培った経験と技術で、暮らしの中の「困った」をサポートしていきます。

### 【主な営業品目】

- ◀きれいにします> \*換気扇\*キッチン\*バスルーム\*洗面所\*トイレ\*窓\*網戸\*洗濯槽\*雨樋\*草刈り\*草取り\*枝切り\*お墓の掃除 など
- ◀片付けます> \*粗大ゴミの処分\*不用品処分など
- ◀害虫駆除> \*ハチの巣駆除\*シロアリ駆除\*鳩ネットの取り付けなど
- ◀各所修繕> \*水回り修理\*クロスの貼り替え\*ペンキ塗り\*網戸の張り替え\*障子・心すまの張り替え
- ◀雑用・作業手伝い・その他> \*買い物代行\*ごみ出し\*家具移動\*家具組み立てなど
- ◀エアコンサービス> \*エアコンクリーニング\*エアコンの取り付け・取り外し

【基本料金】30分1,575円 (※材料費等は別途)  
※作業によっては見積(無料)が必要なものもあります。

どぶよの  
つぶよの  
き

千年に一度と言われた「東日本大震災」発生から一ヶ月以上が経った。連日のニュースは避難所の様子を伝えていくが、本当に必要なことが伝えられているかどうかは解らない。▼今回の震災で原発の「安全でクリーン」が大嘘であったことがバレってしまったし、政府の対応も後手後手で一向に先が見えない。▼震災では被害のなかつた西日本にも、ジワジワと経済的・物的な影響がはじめている。▼そんな中で、日本人の良い面悪い面の両方が浮き彫りになったように思う。▼厳しい状況の中でも秩序を守り他人のことを思いやることのできる一方で、つまらない風評が広がり、意味のない買い占めに走ったり・・・▼本当に大変なのは復興に向かうこれから。素晴らしい日本人の底力を発揮したいものだ。(あ)

# 新しい音楽を紡ぎ始めた「からし菜音楽祭」

～自主制作CD発売コンサートから新たなスタート～

昨年、第1回が開催されて好評だった「飯梨川からし菜音楽祭」。今年も第2回の準備が進んでいましたが、諸事情で開催は延期となつてしまいました。しかし、5月1日(日)にLOACHでCDの発売記念コンサートの開催されます。実行委員長の加藤哲宣さんにかがいました。



「からし菜音楽祭」実行委員長 加藤 哲宣さん  
「藤2(ふじつー)」「てっちゃん工房」として活躍するミュージシャン。安来市在住。

今回のCD発売の経緯を教えてください。

去年の「からし菜音楽祭」で発表させてもらった「飯梨川の四季」という唄を、広くより多くの方々に聞いてもらい、親しんでいただくために製作を思いつきました。

この唄の歌詞は、飯梨川の風景・情景が細やかに描かれていきます。

この歌を親しんでいただくことで、地元安来を愛する心がより湧いてくると考えます。



「飯梨川からし菜音楽祭」のイメージ画 (井上有香さん作・パステル)

合わせてカップリングされた4曲は、地元根ざして活動するミュージシャンの楽曲です。こちらも地元を愛する心いっぱい作られたものばかり。「飯梨川の四季」をより彩っていますので、お楽しみ下さい。

今後、音楽祭がどのようになつていってほしいとお考えですか？

「からし菜音楽祭は、地元の良さを讃え、地

元で笑顔で生活をおくる「地讀地笑」を合い言葉に活動しています。

地域に根ざす新しい文化活動となることを切に願っております。

■ありがとうございます。

## 「地讀地笑」再発見コンサート

豊かな自然環境と文化につつまれたこの故郷安来、島根、山陰、でも、日常の忙しい生活の中で「地元の良さ」をついつい見落としがちかもしれません。このCDとコンサートを再発見のきっかけにできたら素敵ですね。

【コンサートは】  
5月1日(日)  
午後1時30分  
LOACHにて  
※入場は無料です。

「お釈迦様」、「慈母観音」等々で際限がありません。最近見つけた「銀河」もあります。毎日これらの水石に囲まれ、日本に、世界に、宇宙に思いを馳せ楽しんでいきます。



自慢の水石の数々と仙田さん。

## 自由に名前を付けて楽しむ

水石には自分がその水石から感じたところの名前(石名)をつけます。たとえば、大山にそっくりな「伯耆大山」をはじめ、「マツターホルン」、「ナイアガラの滝」、「槍ヶ岳」、「マチュピチュ」、「初夏の小島」



「マッターホルン」「ナイアガラ」等の景色を彷彿とさせます。

## 出会いにロマンと感動が

地中深く、超高温超高压で生まれ、隆起して地上に露出し、たまたま近くに

## 時代旅行

### 「庭訓往来(ていきんおうらい)」

江戸時代の寺子屋初級の教科書。刷り物が定着する前は、家族や親しい者が書き写して子ども達に贈ったとみられる。



手紙文の形式で書かれており、1年12ヶ月の往信返信各12通と8月13日の1通を加えた25通からなり、多くの単語と文例が学べるよう工夫されている。

尚、庭訓とは、『論語』季子篇の中にある孔子が庭を走る息子を呼び止め詩や礼を学ぶよう諭したという故事に因み、父から子への教訓や家庭教育を意味する。

ウィキペディアより



寛政八年(1796年)に西尾某に与えられたものを享和二年(1802年)に舎弟某が書き写したとある。

田淵 正彦  
(生活骨董「昔話」店主)

## 『工房のある家』完成見学会を開催

四月十六日(土)・十七(日)の両日、安来市内で「暮らしを楽しむ『工房のある家』完成見学会を開催し、たくさんのお客様にご来場いただきました。



興味のあるところについて積極的に質問。

影金工房となるお部屋では、「工房があると聞いて楽しみにしていた。」「展示品もあると思っていました。が・・・。これからここで趣味を楽しめるのですね。」とセカンドライフを楽しむイメージを膨らませる方もいらっしゃいました。また、採光については

流れていた川に流出し、これもまた、たまたま探石中の私との出会いがあり、こうして目の前にあるのです。その何万年、何億年の年月を有する水石との奇遇の出会いに、大いなるロマンと感動を覚えます。

「とても明るい。階段の所の窓の工夫がいいですね。」「吹き抜けで明るい上に2階まで暖かい。」との感想が出されていました。「小敷地と聞いていたが広々とした設計がしてあり、土地の広さにこだわらなくても家が建つということがわかりました。」「コンパクトにシンプルな感じがとても良い。気に入りました。」「あ、なんかとてもイイ！こんな家がイイ！」等、みなさんに気に入っていただけたようです。

## LOACH 5月～6月のイベント他

### 【5月】

- 1(日) CD「飯梨川の四季」発売記念ライブ
- 22(日) LIVE @ LOACH
- 29(日) イベント「天使の集まる庭園」

※2(月)は休業します。  
※3(祝)・4(祝)は「刃物まつり」に出店します。

### 【6月】

- 5(日) ライブ「水の唄会」
- 18(土) } LIVE @ LOACH
- 19(日) }
- 26(日) イベント「天使の集まる庭園」

※予定は変更になる場合がございます。

# 昭和の車展示

第十六回『やすぎ刃物まつり』の楽しみポイント

五月三日(祝)・四日(祝)の二日間開催される第十六回『やすぎ刃物まつり』で



昔の自動車って小さくて可愛いですよね。

は、たたら製鉄から繋がる匠の技を見たり感じたり手に入れたりできることが最大の魅力です。

でも、魅力はそれだけではありません。会場のあちこちでは様々な展示やパフォーマンスも展開します。その中でオススメなのはクラシックカーの展示企画です。

## 一枚の写真



【タイトル】  
『「いや〜ん」な桜』  
＜撮影場所＞広瀬町「耕センター」周辺

枝と幹が微妙な感じで繋がっています。どうしてこうなってしまったのでしょうか？

日常で出会った一場面です。

第16回「やすぎ刃物まつり」に出店します。

5月3日、4日

安来中心市街地(安来町大市場周辺)  
★LOACHのコーヒーとジュース  
★いろいろな展示コーナー

※当日この「どじょうのささやき」をご持参いただいた方にはドリンク100円にてサービスいたします。



「わが家の車の歴史はここから始まった」ですか？

なにしろ昭和の懐かしい車達の可愛らしいこと。現在の車はどこか似たようないかついデザインですが、美しい曲線でデザインされた個性的な車達に思わず胸がキュンとするかも。

## 投稿募集のお知らせ

『どじょうのささやき』では、皆様からの投稿を大募集しています。

- ・私のこだわり
  - ・オススメのお店
  - ・山陰の名所レポート
  - ・日常の風景
  - ・お知恵拝借
  - ・お薦めの本
- など、



どんな内容でも結構です。なお、掲載させていただく際に若干の加筆・修正等をさせていただく場合がございますのでご了承下さいませ。

送り先 丸永建設株式会社(担当:安達)

ハガキ 〒692-0023 安来市黒井田町1895-3  
FAX (0854) 23-2348  
e-mail dojyou@marunaga.jp



この車に憧れた人も多いのではないのでしょうか。

昔憧れたあの車にも、ひよっとしたら再会できるかも知れません。  
★クラシックカー展示は3日のみ、中心市街地で行われます。

## ○編集後記○

震災以降沈みがちだった日本の空気も少しずつ明るさを取り戻してきているように思える今日この頃です。相変わらず定期発行と行かない『どじょうのささやき』ですが、元氣を出して暮らしを楽しむヒントを届けられるよう頑張ります。身の回りの話題や感想などをお寄せいただけると誠茶苦茶喜びますのでどうぞよろしく。(の)